

事業概要	養蜂活動を通じて、人と自然が共創できる生物多様性に配慮した都市環境を推進する事業を行い、蜜蜂を介して地域交流活動を行い環境問題の重要性や普及啓発活動を行い、自然豊かで美しい街づくり人づくりを目指しパートナーシップ支援(講演会・イベント等の企画、環境教育、情報配信等)団体です。
部署	—
所在地	〒812-0018 福岡県福岡市博多区住吉3-5-15 蔵
連絡先	(電話番号)092-291-0606 (E-mail) yuki.belviso@gmail.com
環境省ローカルSDGsを通じて、実現したい社会像	ミツバチとの共生は経済の共創 今や世の中は、食品ロス問題や廃棄プラスチック問題など様々な環境問題があります。環境指標生物でもあるミツバチを介して現実を見つめ直す必要性があると考えます。ミツバチの恵みに支えられ安全な食で、大切な子供の健康に育める環境が自然豊かで美しい街になるよう社会貢献の一端になるような活動をして、今後迫りくるだろう食糧危機問題に対しても、ミツバチを通して、食への関わり方を見つめ直すキッカケになれば、ミツバチは自然とのコミュニケーションになり地域への愛着も深まるはずです。

ローカルSDGsの実現に貢献できるソリューション	分野	農林水産業・地場産品／健康・福祉／その他(環境教育ESD)
	<p>■環境社会的側面からみたミツバチプロジェクト ミツバチによる養蜂作業を通して、地域住民と連携して生物多様性、環境変化、起業体験などの一連のESD学習プログラムをおこなう。活動を楽しみながら、ミツバチの飛行経路・飛行範囲などをはじめ、その生態を学び、世界規模で発生している気候変動やミツバチの減少による生活の影響などについても体験的に環境プログラム学習の実施をすることが、地域環境の持続的保全にもつながり、そして企業や地域団体等との連携した街づくりをサポート支援していきます。</p> <p>■経済的側面からみたミツバチプロジェクト 地元自治体と連携するための養蜂を活用する事業プランを提供できます。 地域資源を見直すことで、地域環境の持続的保全につながり、そして風土・伝統文化を結びつけることで、地域全体のブランド力向上を図り、地域活性化に貢献ができます。</p>	
	URL	—
上記ソリューションを提供できる地域について	九州地方	

自者の特徴	<p>～ ESDの視点を取り入れた環境教育 ～</p> <ul style="list-style-type: none">■ 環境的側面からみたミツバチプロジェクト<ul style="list-style-type: none">• ミツバチの生態にふれよう• 地域の環境を調べよう• ミツバチの蜜源づくり• 里山環境づくり• 地域の一員としての自分をみつけよう■ 経済的側面からみたミツバチプロジェクト<ul style="list-style-type: none">• 企業と連携した商品開発(6次化商品)• 地域ブランドづくり• 究極の地産地消■ 社会的側面からみたミツバチプロジェクト<ul style="list-style-type: none">• 学校教育活動への地域・PTA・保護者の理解が深まる地域交流• 地域施設を利用した発表会• 子ども達のみならず、親御さん自らも体験することの充実感
SDGs経営に向けた自者の課題や悩み	ミツバチプロジェクト活動をさらに推進していくためにも、私たちの活動に賛同し支えて頂ける企業様を探しております。